

3学期も元気にチャレンジ!



3学期がスタートし、早1か月が過ぎました。元日に発生した能登半島地震により、犠牲となられた方々に心よりお悔やみ申し上げます。また、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復旧・復興が進み、被災された皆様に日常が戻りますことを心よりお祈り申し上げます。

また、1月2日には航空機が炎上するという事故が発生し、その非常時でも乗客、乗員が全員生還できたことは、乗務員の方々の日頃の訓練と乗客の皆様の冷静な対応力の賜物だと感じました。日頃の真剣かつ迅速な訓練、関係者が命を最優先に冷静に指示に従うことの大切さを痛感しました。

1月29日(月)に実施した幼小中合同引き渡し訓練では、危機意識を高め、真剣に避難、指示・誘導、引取り・引き渡しする姿が見られました。保護者の皆様には、ご多用の折、ご協力ありがとうございました。危機管理を徹底し、安全・安心な学校づくりに取り組みながら、3学期も様々なことに取り組み、豊かな学びにつなげていきます。

高松小中学校長 山本 勇

【1/14~16:中学1年生 自然体験学習in猪苗代】

私は、自然体験学習で時間を意識して行動しました。時間を守って生活できたと思います。インストラクターさんの話で「しっかり話を聞いて上達していく」という話があったので、しっかり聞いてスキーに挑戦することができました。

中学1年生 実行委員



【1/23:中学2年生理科出前授業(古川博士)】

授業では、雲が発生する仕組みや気象観測の方法を教えてくださいました。講義だけでなく、実験もしていただき、とても分かりやすく、楽しく聞きました。

中学2年生生徒



【1/24:銀職人MAROさん漆喰アート寄贈式・講演会】

「興味」をもつことがこれからの人生で大切だという話を聞きました。自分の興味のないことにも意識をもつことが新たな発見を生むと知り、実際にやってみようと思いました。

中学3年生生徒



【1/24:小学5年生新聞出前授業(茨城新聞社)】

私は「茨城新聞」について知りました。見出しで、ほとんどのことが分かり、人が覚えられ、文字数は1~10文字等、話が分かりやすく、新聞を読もうという気になりました。

小学5年生児童



1月29日 幼小中合同引き渡し訓練

今回の引き渡し訓練は、地震発生後、①津波警報が出され、高松公民館駐車場に避難、②津波警報解除後に高松小中学校体育館に待機、保護者引き渡しを想定して実施しました。また、災害時に備え、高松幼稚園、高松小中学校合同での避難訓練としました。

どの学年も地震発生、机の下に避難から津波警報発令のための第1次避難場所の公民館の駐車場まで、真剣に落ち着いて、素早く避難することができました。待機中も防災に関する動画を集めて見せていました。引き渡しのメール受信後の保護者の皆様の対応も速やかかつ冷静で、スムーズな引き渡しことができました。おうちの方の姿が見えるとほっとして笑顔になった子供たち。

地震、津波、暴風雨、火災、不審者遭遇等の非常時の際の家族の集合場所や備蓄品の準備、対応策等についてご家族で話し合いをして、自分や家族の身を守ったり、被害や不安を最小限にしたりする備えをお願いします。



【大谷翔平選手からのグローブ:野球しようぜ!】

12月25日に大谷選手から三つのグローブが届きました。「野球しようぜ!」というメッセージも添えられていました。休み時間等に大切にに使わせていただいています。大谷選手、ありがとうございます!

大谷選手からもらったグローブは、柔らかくてとても使いやすいです。友達とキャッチボールをする機会が増えて、ありがたい、うれしいです。

小学6年生児童



【1/13:新春高松かるた大会in高松公民館】

1月13日(土)に第38回新春高松かるた大会が開催されました。園児、小学生からシニアの皆様まで数多く参加され、大いに盛り上がりました。ぼくは、かるた大会に幼稚園のころから参加しています。好きな句は「パラボラに届く宇宙のメッセージ」です。来年も優勝できるようにがんばりたいと思います。

小学5年生児童

